



たくよう

平成28年12月

No.71

秋・冬号

障害者支援施設
就労継続支援B型事業所
相談支援事業所
外部サービス利用型
共同生活援助事業所

新葉学園
しんよう
第1・第2 拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会

薩摩川内市樋脇町塔之原4020
TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981
<http://takuyoukai.w.kobira.co.jp/>



法人の理念・基本方針・ 目標を明確化

事務局長 徳永 幸夫

施設開設から約三十年間慣れ親しんだ施設建物の一部が地区土砂災害警戒区域として防災上立地的に危険区域に指定されているとの通知を受けました。

近年、異常気象による想定外の大雨・地震・猛暑等災害が全国的に発生し、被災された悲しいニュースがうんざりする思いで報道されています。一日も早く利用者の安全面を最優先に考え、施設を安全な場所に転建して替えて、災害に強く、障害者が安心・安全に生活できる施設に改善したいとの願いがようやく叶い、お陰様で昨年十二月に施設を移転し、気持ちも新たに新天地での生活がスタートして二年が経ちました。

今後、激変する社会情勢の中で社会福祉法人制度改革に伴う社会福祉法の改正も行われ、社会福祉事業は大幅に改革の見直しがなされているところがあります。それは利用者の立場に立った社会福祉制度の基本路線です。障害者制度改革の基本的な考え方は、あらゆる障害者が障害のない人と等しく自らの決定・選択に基づき、社会のあらゆる分野の活動に参加・参画し、地域において自立した生活を営む主体であること。また、障害者があらゆる分野において社会から分け隔てられることなく、日常生活や社会生活を営めるよう留意しつつ、障害者が自ら選択する地域への移行支援や移行後の生活支援の充実及び平等な社会参加を柱に据えた施策を展開する方向性は変わらないと考えます。法人組織として我々職員は法人理念に掲げておりますように、利用者と地域に愛され・信頼される施設づくりを目指して参りたいと思えます。「地域の核」となれるように社会貢献活動等にも積極的に取り組んで、地域とのふれあい交流を大事にし、施設の年間行事において、恒例行事も今後継続して取り組んで行けたらと考えています。

“サービスの質の向上は、職員個々の質の向上によって支えられる。”我々職員は、福祉職業者のプロ意識を持ち、常に利用者に対して尊敬と感謝の気持ち・謙虚な気持ちを忘れることなく、誠心誠意サービスの提供に取組んで行かなければならないと思えます。

法人組織として、理念・基本方針・目標を明確化し事業の展開に取組む必要があり、又職員一人ひとりがモチベーションを高め知恵を出し合い連携と協調性を図り創意工夫して利用者支援に取組むことが重要です。

拓洋会夏祭り

支援員 松林 鉄志

今年も施設移転後、初めての拓洋会夏祭りという事で昨年までは会場が全く異なる為、夏祭りの係で会議の段階から戸惑う事も多く不安もありましたが、無事に拓洋会夏祭り当日を迎え開催する事が出来ました。

今年もFMさつまさんだいのパーソナリティー「山内美輝さん」の軽快なトークで幕が上がリ、「諏訪保育園」のかわいい園児による太鼓とよさこい踊り、利用者による個性豊かなカラオケや踊り、「YOU遊スポーツクラブ」のダンスなどで盛り上がり、郷土愛を持つ事を目的に発足したチーム「ひわき丸山太鼓」の気合の入った太鼓でボルテージも最高潮となり、「鹿児島国際大学」による踊りでフィナーレを迎える事が出来ました。

出店についても昨年少ないとの意見があった為、外部から出店を呼んだことで選んで買う楽しみも増え会場も明るく華やかになりました。

最後に出演頂いた皆様方を始めご家族、地域の方々、「榎脇消防団」の方々にご支援、ご協力頂き事故も無く盛大に夏祭りを開催出来た事を感謝申し上げます。



7/30



▲ YOU遊スポーツクラブによる華麗なダンス (^▽^)(/o^)/

利用者 田之上 住昭さん

七月三十日に夏まつりがありました。ぼくはおどりに出ましたが、ちいきの方がたくさん見に来ていたのでとてもきんちゆうして少しまぢがえてしまいました。来年はもつとれんしゅうをがんばってまた出たいです。出店もいっぱいあってヤキンバやおにぎり、かき氷を食べました。とてもおいしかったです。



▲ みんなノリノリ♪



▲ おっきな商品・持てるかな(^o^)



▲ ひわき丸山太鼓保存会&鹿児島国際大学のコラボ



▲ 諏訪保育園のちびっ子が盛り上げてくれました☆

B型事業所慰安旅行

長崎方面

主任生活支援員 野村 由紀

九月九日・十日、十二名の利用者参加による長崎方面の慰安旅行を実施した。

出発直後から、バスガイドの知識豊富で面白い話に車内は笑いが絶えず、あつという間に目的地へ。旅行のメインとも言えるハウステンボスではオランダの街並みや花々を楽しみ、夜は迫力あるプロジェクションマッピングや美しいイルミネーションに感動！二日間天気にも恵まれ、海上自衛隊の基地や米軍基地、造船の町・佐世保の異国情緒漂う景色も楽しめた。B型事業所は四つの班に分かれていた事もあり、普段一緒に作業することのない利用者との交流を図る良い機会になったようだった。皆さんの思い出作りのお手伝いが出来たことを嬉しく思う。



▲ 何を思う...?



▲ 明るく陽気なガイドさんと一緒に♪

利用者 宇都 美穂さん

九月九日、十日にかけて二泊二日の長崎方面の旅行がありました。二日目はハウステンボス内を散策しました。夜景が綺麗で感動しました。今回新しい施設での旅行でしたが、普段乗ることがない乗り物に乗りたりする事が出来て良い経験になりました。今回はB型だけの旅行でしたが、今回は全員で参加したいです。



▲ ハウステンボス最高 (^o^)/

9/9~10



東京ディズニー方面

9/16 ~ 18

支援員 田原 加奈

利用者 枇榔 勝男さん

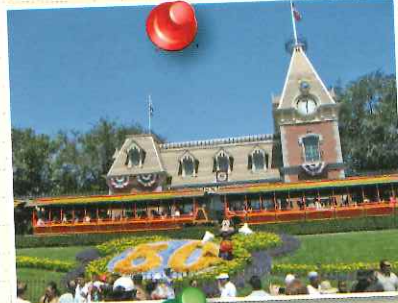


九月十六日から十八日にかけて、二泊三日の東京ディズニーリゾートをメインにした旅行に帰ってまいりました。お台場や秋葉原散策では、普段見ることのない高層ビルやメイドさんなどの個性豊かな人達を目の当たりにし、ディズニーランドやディズニーシーでは、アトラクションやショッピングを楽しむ、夢の国を満喫していました。また人混みの中、電車の乗り継ぎをしたり、夜はホテルで友達とお酒を飲みながら話をしたりと普段出来ない事を体験出来、良い機会になったのではないかと感じました。

ぼくは、みんなとひこうきにのって東京に行きました。空港に着いてもつを取ってから度ホテルにもつを置いて、その後バスや電車を利用しながらあちこちいきました。秋葉原駅で下りてみんなとさんさくしました。AKBショップのメイドさんがかわいいでした。ディズニーリゾートは人がとても多くてびっくりでした。たくさん歩いて大変だったけど、いろんなところが見れて楽しかったです。



▲いざ「夢の国」へ(笑)



◀ オリエンタルランド 創立50周年の 記念すべき年☆☆☆



▲ SMAP入り目前にして 解散が悔やまれます(p_-)

▲ 人気キャラと一緒に♪

東京観光

10/7 ~ 9

世話人 徳田 みどり

利用者 久米 一沙さん



十月七日〜九日の二泊三日でB型事業所慰安旅行(東京観光)が実施され、私自身今回初めての引率で、まだ利用者様の名前と顔も致せず不安で一杯でしたが、行動を共にする中で緊張も和らいでいきました。スカイツリーでは、屋間の壮大な風景や夜の幻想的な夜景を見ながら皆で感動しました。今回の旅行では、慌ただしく移動する事が多く、もう少し時間をかけてゆっくり観光出来たら良かったかなと感じる事でした。今回の旅行を通じて、利用者の皆さんと沢山話をする事が出来て本当に良かったと思います。

はじめて二泊三日の旅行に参加しました。二日目は、秋葉原のドンキホーテやアニメイトで買い物をして、東京スカイツリーに登って景色を見たりしました。二日目は、食べ歩きツアーでお寿司、天ぷら、穴子丼を食べたり、東京江戸博物館で展示物を見て、江戸時代について学んだりしました。三日目は、船に乗って横浜の景色を見て、中華街ではじめてフカヒシを食べました。とても楽しい三日間でした。

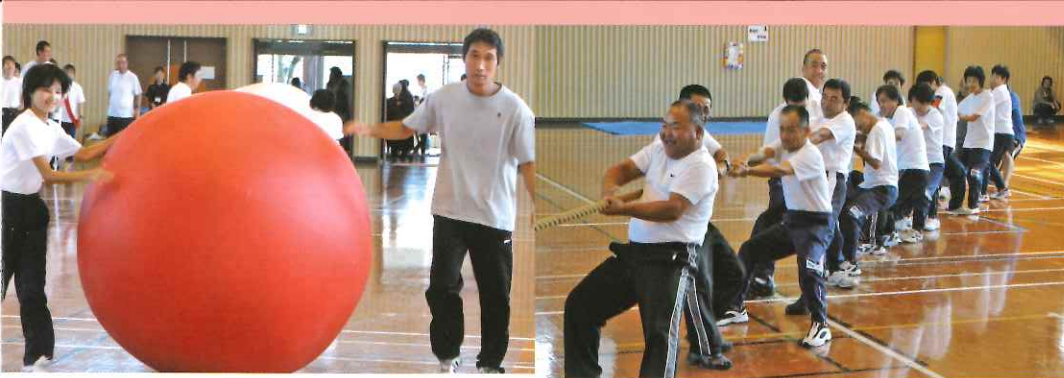
◀ 築地での朝食は新鮮なお寿司。 醤油の違いにびっくり (◎◎)



◀ 食い倒れツアーのしめは穴子丼。美味しかった～



▲ 東京の街並みを眼下に (東京スカイツリーにて)



▲ さあ~2人の息を合わせて!!

▲ 皆で力を合わせて『せ~の』



▲ 開会式

第2回 秋季スポーツ レクリエーション大会

支援員 藤崎 照矢

今年、事前に利用者の皆さんへアンケート調査を行ったところ、今までの運動会の様な形式の大会では少し負担があるとの意見を頂き、係で様々なプランを出し合った結果、レクリエーション競技を中心とした室内で出来るプログラムを計画しました。初めてという事で不安もありましたが、いざ競技が始まると皆さん笑顔でもとても楽しまれている様子でした。

後日、皆さんに意見を聞くと「無理せず安心して参加出来た」「午前中で終える事が出来、体力的にもきつくなかった」「今後このような形式であれば参加したい」等、とても好評でした。また、来年に向けて反省や課題もありますが、利用者の皆さんに喜んでもらえる様な行事を計画出来たらと考えております。

利用者 藤岡 基博さん

はじめてのスポーツレクリエーション大会に参加しました。ぼくは、大玉ころがしとつな引きに出ました。他の人たちもいろいろ出て、みんなえがおでがんばりました。ほいく園のおゆうぎはとてじょうずでした。見にきていたおかあさんたちもうれしそうでした。とてもたのしい一日で、来年はちがったきょうぎに出たいと思います。



10月29日



▲ 職員チーム、ゴール前でクラッシュ(+,+)



▲ 色とりどりの華やかな演技☆☆☆



▲ 善福寺保育園のちびっ子達が盛り上げてくれました♪



北薩地区ふれあいスポーツ大会に参加しました。私は五十m走と百米走に出場して二位でした。でもタイムはあんまりではありませんでした。私はいやしかったです。来年もタイムがのびるようになれるしゅうをしてがんばりたいと思います。

第二十五回 北薩地区 ふれあい スポーツ大会

利用者

敷根 和子さん

9月15日



▲ 職員も真っ黒に日焼けして頑張りました



▲ 上手に入れられたかな(^v^)



▲ 負けるな!キバシ!!



祝優勝

第三十四回 九州地区 知的障害者施設親善 球技大会

in福岡県

10月13日

～14日

係長兼職業指導員 山下 昌平

利用者

長野 五月さん

九州大会が福岡で行われ、グラウンドゴルフの部に利用者五名、支援員二名、計七名で参加しました。鹿児島県代表として出場出来た事は嬉しく思いました。前日は不安

今年福岡県で九州地区知的障害者施設親善球技大会が開催された。グラウンドゴルフの部で今年の五月に優勝し、一昨年の鹿児島県大会出場に続き、今回二回目の九州大会出場となった。学園からの参加者は、県大会での優勝メンバー男性三名と新たに女性メンバー二名が加わり、計五名と職員二名で参加した。

で眠れず夜中にシャワーを浴びて落ち着かせて眠りました。翌朝は新たな気持ちで試合をした結果、優勝する事が出来た時はとても嬉しかったです。表彰状と金メダルを貰って帰りました。良い思い出になりました。

一日目は県外へ初めてレンタカーでの移動だったが、選手の皆さん方は疲れているにもかかわらず、夜は開会式、食事会、交流会に参加され、食事後のアトラクション等をそれぞれ楽しまれていた。

いよいよ二日目は、「雁の巣レクリエーションセンター」で初めての県外での公式試合に臨まれたが、朝から選手の皆さん方はかなり緊張されていた。しかし本番では、九州各県から勝ち上がってきた十チームの中でライバルでもある福岡県チームに二ラウンドと三ラウンド合計で五点差をつけ、見事優勝することが出来た。

試合前、選手の皆さん方には優勝をあまり意識しないで悔いのないよう楽しんで下さいと声掛けをしたが、優勝したことで今後色々なことに自信がついたのではないかと思う。今後もグラウンドゴルフを通して、いろんな方々との交流を深めていきながら、個々の体力増進につなげていけるよう、さらに支援していきたい。



▲ 優勝おめでとう～(^o^)/

第十六回 全国障害者 スポーツ大会

in岩手県

10月20日

～25日

利用者

吉村 元気さん

自分は、第十六回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて国体」に鹿児島県の代表として出場しました。



▲ 頑張ってます!!

寒い中で二百m走と立ち幅跳びに出場し、八位、四位でした。

ナイターレースは、はじめての経験でしたが、仲間たちとボランティアの応援があり、がんばれました。たくさん思い出もでき、友だちもできました。応援をしてくださったみなさんありがとうございます。

これから先、いろんなスポーツに挑戦して体力と技をみがき、より良いパフォーマンスができるよう頑張りたいと思います。めざすは、全国大会制覇です。



▲ 大会お疲れ様でした

生活介護事業所 在園者外出 レクリエーション

8月12日

利用者

成枝 悦子さん

去る八月十二日、マイクロバスに乗って伊集院の「ゆすいん」にいった。トンカツ定食を食べました。とてもおいしかったです。そして、温泉に入りました。あつかったけど、きもちがよかったです。そのあとにおやつを買いました。とてもおもしろかったです。



▲ 皆お土産選びに夢の中、こっそりピース



▲ たまには外食もいいね★



思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



△ 植脇中職場体験学習



△ 植脇・東郷中サマーボランティア



△ 生活介護事業所 原子力発電所見学



△ B型事業所「マルメ」班エコパークかごしま見学



△ 車庫落成式



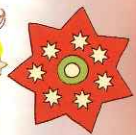
△ 熊田世話人、お別れ式



△ 坂口支援員、辞任式



△ 市比野温泉区がラウンドゴルフ



△ 準優勝と3位入賞もやったね



△ 吉村主任、長い間お疲れ様でした(T-T)/



第十二回 薩摩川内市ふれあい 障害者福祉大会

支援員 宇田 千鶴

去る七月二十日、川内アリーナにて「薩摩川内市ふれあい障害者福祉大会」が盛大に開催されました。各施設、毎年練習を重ねながら素晴らしい演奏や太鼓、踊りを披露していました。当学園では「サンバデワンダー」「ワンジャラゲー」の二曲の踊りに挑戦し、本番に強い利用者さんは緊張する事無く息の合った踊りを披露することで会場から笑いや盛大な拍手を頂き、皆さん大変喜ばれていました。午後からのスポーツレクリエーションも楽しまれ、終日笑顔で過ごされていたようです。また、他施設の利用者さんとの交流や懐かしい面々との再会もあり、親睦を図れる良い交流の場となったと思います。私自身も踊りに参加させて頂き、覚えるまでに時間を要しましたが、利用者さんとのコミュニケーションも図れ良い経験となりました。



▲ 夏祭りの告知も成功♪



▲ 息の合った見事な演技でした☆☆

普通救命講習会

事務員 今村 智美

去る七月五日と十四日の二回に分けて、新葉学園就労訓練室において、普通救命講習が行われました。

ビデオ視聴に始まり、胸骨圧迫・人工呼吸・AEDの訓練を行いました。中でも胸骨圧迫は、番重要であり、人形を使って繰り返し実践練習をしました。一分間に百回のテンポで三十回連続絶え間なく、傷病者の胸が少なくとも五センチ沈むほど強く圧迫するのは、想像以上に体力を使つことを感じました。非日常的なことなので、こういった講習を受ける機会是非常に貴重な経験となりました。時間外の講習ではありましたが、じっくり訓練できてよかったです。



▲ 皆さん、いつも以上に真剣な表情です(笑)



▲ 映像と助言を受けながら、いざ実践!!

防犯講習会(さすまた)

業務主任兼生活支援員 鬼塚 博己

弱者を狙った衝撃的な事件によって尊い命が失われた事から当施設でも防犯意識を高めていく為、川内警察署生活安全刑事課の指導の下、防犯対策について全職員が学んだ。不審者に扮した警察官の迫真な演技で鬼気迫るものがあり、不審者に対して何の用であるか?とはつきり尋ねる事と凶器と見られる物を確認した時は大声で周囲に知らせ、複数に対応する事が大事である事を学んだ。また、さすまたで制圧する方法等をレクチャーして貰い、利用者の安全を守る様日々防犯意識を持つ事は大切であるが、まずはこの様な事件が起こらない事を切実に願いたい。



▲ 実践しながらの迫真の演技には驚きでした!!

平成二十八年年度 安全運転管理者等法定講習会

安全運転管理者 田平 秀夫

この講習は、道路交通法第七十四条の三第八項において安全運転管理者等に年一回の受講が義務付けられたもので、各警察署交通課長や県警本部交通企画課員による県内及び安全運転管理者等選任事業所関連の交通事故実態と安全運転のポイント等の講話を始め、各地区(署)代表事業所の安全運転管理の取り組み状況、特別講師による安全運転管理上のポイント等の講話・発表、安全運転のDVD視聴等の科目があります。

平成二十七年の事故発生状況を分析すると、高齢者の死者数が全死者数の半数を超えている事、交差点での事故発生率が全事故の半数を占めており、徐行や一時停止・安全確認を怠らない様に気を付けなければなりません。一人ひとりが交通事故を自分自身の事として捉え、思いやりとゆとり合いの心をもって交通安全意識を高めていきたいと思っております。今年も残りわずかです。安全運転を心掛け良い年をお迎え下さい。



パン工場 だより

店休日

土・日・祝日

営業時間

10時~17時半

TEL

0996-37-3601
(パン工場直通)

この度、手づくりパン工房「しんよう」も、FMさつませんがいで展開する「あおまるclub」加盟店となりました。特典としては、あおまるclubカードをご持参頂き、500円以上ご購入のお客様に菓子パン1個プレゼント致します。また、新たにポイントカードシステムを始め、300円お買い上げ毎に1ポイント差し上げ、30ポイント全て貯まりますと500円の商品券としてお使い頂けます。なお、毎週木曜日はポイント2倍dayとなっておりますので、是非これらの特典をどうぞ活用下さい。

※あおまるclubカードとポイントカードの併用可。



▲ ポイント貯めて特典GET(^_^)-☆

平成二十八年年度 施設内研修

第三回

平成二十八年八月二十四日(水)
テーマ「防犯講習会」

……講師 薩摩川内警察署生活安全刑事課生活安全・地域連帯係

警察官二名

第四回

平成二十八年九月十四日(水)
テーマ「友好都市 中国 常熟市の紹介」

……講師 薩摩川内市商工観光部 交通貿易課国際交流グループ 国際交流員 孫 誠 様

第五回

平成二十八年十一月四日(金)
テーマ「人権擁護研修」

……講師 山下 昌平・田代 義信 乙須 恒平・久保 真彩 西田 かおり



▲ 研修会の様子

ホテルグリーンヒル様より 「写真・パネル寄贈」

この度、「ホテル グリーンヒル様」より、ひまわり畑と川内大綱引の様子がイラストされた巨大な写真・パネルを寄贈して頂きました。黄色く鮮やかな花を咲かせたひまわり畑を見ると清々しい気持ちになる事で安らぎ、力強く熱気に満ち溢れた大綱引からはやる気と意欲を貰えます。この二枚のイラストにより施設内が大変明るくなり、大変感謝致しております。



▲ まるでひまわり畑に来た気分になります♪



▲ 力強い写真ですねp(^_^)q

新車紹介

新たに車輛を購入しました。車内は広く、主にB型事業所にてパンの配送などに使用する事となります。食品を取り扱う車輛として、常に清潔な状態を保てるよう車輛管理に努めたいと思います。



お知らせ

- 退園者 <利用者>
羽田 英男さん(11月末)
- 退職者 <世話人>
熊田 延子(8月末)
- <生活支援員>
坂口 梢(10月末)
- <事務主任兼生活支援員>
吉村 保(11月末)

新任職員紹介



世話人 小野安志
この度、九月一日より第一拓洋ホームの世話人をさせて頂いている小野安志です。まだまだ分からない事が沢山ありますが、他の世話人や職員の方々色々教わりながら一日も早く皆様に信頼される世話人になりたいと思います。いつでもどこでも気軽に声を掛けて頂けたら、大変嬉しいです。年はとっていますが、笑顔で明るく元気良く頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

施設が新しく生まれ変わって早や一年が経ちました。初め慣れない環境下で生活していましたが、今では皆さん、毎日生き生きとした生活を送っており、以前のように楽しく過ごしています。また、私たち職員は利用者の安全な生活を守るよう防犯・防災意識を高め、日々努力していきたいと思っております。

さて、「たくようだより秋冬号」が出来上がりました。今後も様々な情報をお伝え出来る様取り組んで参ります。
(小川)

【平成二十八年年度広報委員会】

利用者 正岡 和成さん
富来 玲奈さん
職員 池田 俊彦
小川 淳
宇田 千鶴
今村 智美

